

飲食店の受動喫煙防止対策実態調査

中間報告（速報）

平成 30 年 11 月 15 日

大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課

目次

1	調査の概要	2
1.1	調査の目的	
1.2	調査期間	
1.3	調査対象者の選定方法	
1.4	調査方法	
2	回答件数	2
3	調査結果	3
3.1	飲食店の種類（業種・営業時間 等）	3
3.2	客席面積、客席数	6
3.3	従業員の有無	8
3.4	喫煙状況、加熱式たばこについて	9
4	クロス集計	11
4.1	客席面積と喫煙状況	11
4.2	客席数と喫煙状況	11
4.3	客席面積と客席数	11
4.4	従業員の有無と喫煙状況	12
4.5	客席面積と喫煙室・喫煙専用室を設置できない理由	13

1 調査の概要

1.1 調査の目的

平成 30 年 7 月に公布された健康増進法の一部を改正する法律（以下、改正健康増進法とする）を踏まえ、より良い受動喫煙防止対策を検討していくため、飲食店の実態を把握することを目的とする。

1.2 調査期間

平成 30 年 9 月から 10 月

1.3 調査対象者の選定方法

大阪府下の飲食店営業許可・喫茶店営業許可を有する店舗から、露店、自動販売機、自動車による営業、コンビニエンスストア等客席を備えていないと推定される店舗を除いた 97,843 軒より、10,000 軒を無作為抽出により選定した。

※ ただし、店舗名称等からコンビニエンスストア等と判断できなかった店舗については、調査対象者に含まれている可能性あり。

1.4 調査方法

郵送により配布し、郵送又は FAX により回収

2 回答件数（平成 30 年 10 月 23 日時点）

1,107 件（なお、別途あて先不明 1,581 件）

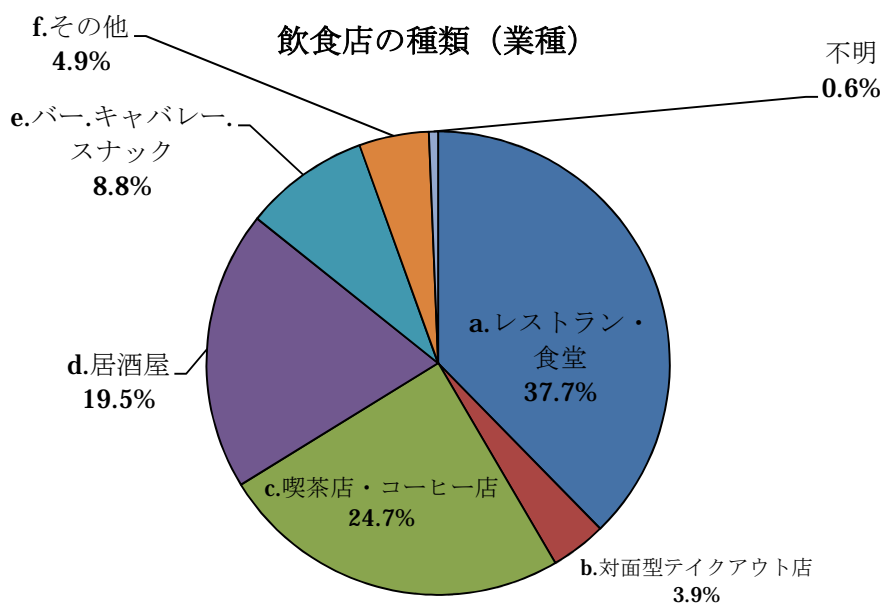
【管轄する自治体の件数内訳と発送数及び速報値の回答数】

	大阪市	堺市	豊中市	高槻市	枚方市	八尾市	東大阪市	大阪府	計
件数	58,932	5,727	2,464	1,744	2,036	1,731	4,043	21,166	97,843
率	60.2%	5.9%	2.5%	1.8%	2.1%	1.8%	4.1%	21.6%	
発送数	6,024	585	252	178	208	177	413	2,163	10,000
宛先不明	1,302	52	20	20	12	17	11	147	1,581
実発送数	4,722	533	232	158	196	160	402	2,016	8,419
有効回答	600	70	29	24	22	20	50	292	1,107
回答率	12.7%	13.1%	12.5%	15.2%	11.2%	12.5%	12.4%	14.5%	13.1%

3 調査結果

3.1-1 飲食店の種類（業種：その1）

	種類	件数	割合
a.	レストラン・食堂	417	37.7%
b.	対面型テイクアウト店	43	3.9%
c.	喫茶店・コーヒー店	273	24.7%
d.	居酒屋	216	19.5%
e.	バー・キャバレー・スナック	97	8.8%
f.	その他（カラオケ店、高齢者施設等）	54	4.9%
不明	無回答	7	0.6%
		1,107	100%

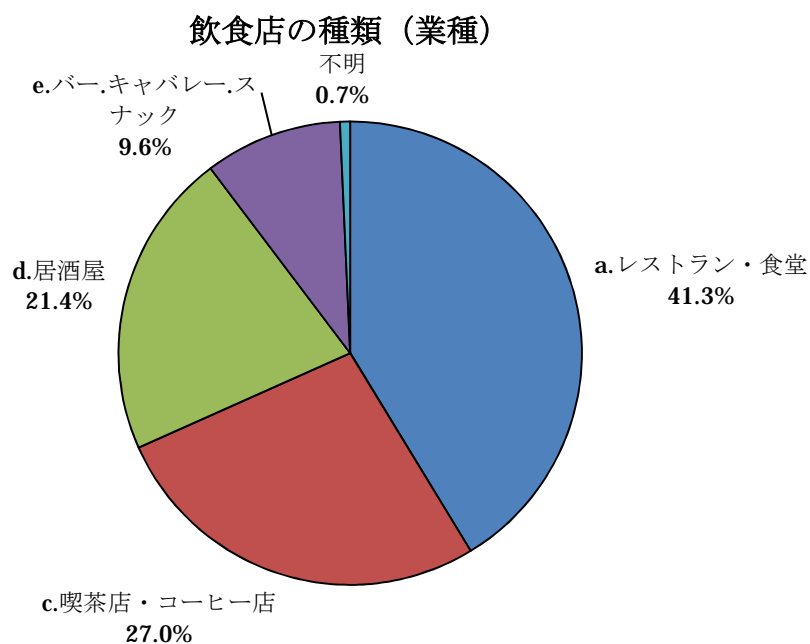


- ・業種のうち、「b.対面型テイクアウト店（客席を持たない店舗が主）」「f.その他（カラオケ店、高齢者施設等）」については、今回の検討対象の「飲食店」に該当しないことから、以降の分析については、その2区分を除外して、分析を行う。

⇒ アンケート回答数：1,107件 — (b.43件+f.54件) = 1,010件について、分析を行う。

3.1-1 飲食店の種類（業種：その2）

	種類	件数	割合
a.	レストラン・食堂	417	41.3%
b.	対面型テイクアウト店	43	3.9%
c.	喫茶店・コーヒー店	273	27.0%
d.	居酒屋	216	21.4%
e.	バー・キャバレー・スナック	97	9.6%
f.	その他（カラオケ店、高齢者施設等）	54	4.9%
不明	無回答	7	0.7%
		1,010	100%

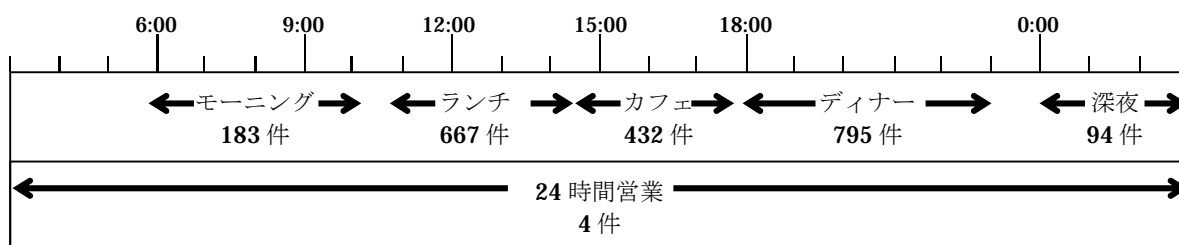


・回答で一番多かった業種は、「a. レストラン・食堂」で41.3%。次いで、「c. 喫茶店・コーヒー店」の27.0%、「d. 居酒屋」の21.4%となっている

3.1-2 飲食店の種類（営業時間）

	種類	件数	割合
a	モーニング	183	18.1%
b	ランチタイム	667	66.0%
c	カフェタイム	432	42.8%
d	ディナータイム	795	78.7%
e	深夜営業（12時以降）	94	9.3%
f	24時間営業	4	0.4%
g	無回答	5	0.5%
		1,010	100%

・営業時間帯の例示と該当件数は以下のとおり。

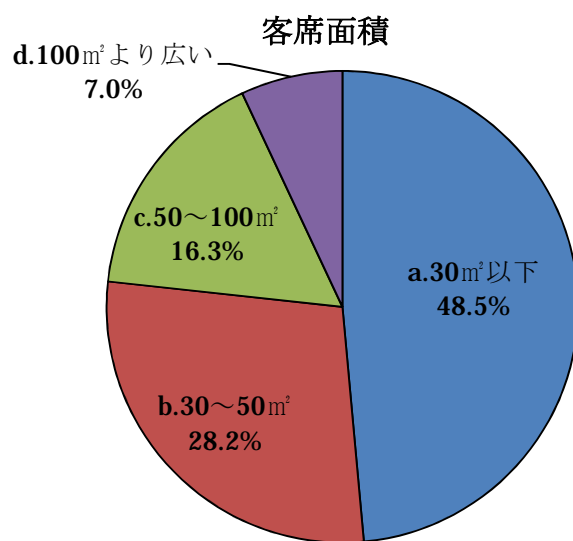


不明（無回答）5件

※ 複数の時間帯で営業している店舗が多いため、合計は **1,010** 件にはならない。

3.2-1 客席面積

	客席面積	件数	割合	約 30 m ²	約 50 m ²	約 100 m ²
				以下 件数 割合	以下 件数 割合	以下 件数 割合
a.	9.07 坪以下 (約 30 m ²)	417	48.5%	417 48.5%	659 76.7%	799 93.2%
b.	9.07 坪 (約 30 m ²) より広く 15.13 坪 (約 50 m ²) 以下	242	28.2%	442 51.5%		
c.	15.13 坪 (約 50 m ²) より広く 30.25 坪 (約 100 m ²) 以下	140	16.3%		200 23.3%	
d.	30.25 坪 (約 100 m ²) より広い	60	7.0%			60 6.8%
e.	無回答	151				
		1,010 (無回答除く :859)	(100%)			



・無回答を除く、859 件 (1,010 件 — 151 件) について分析すると、

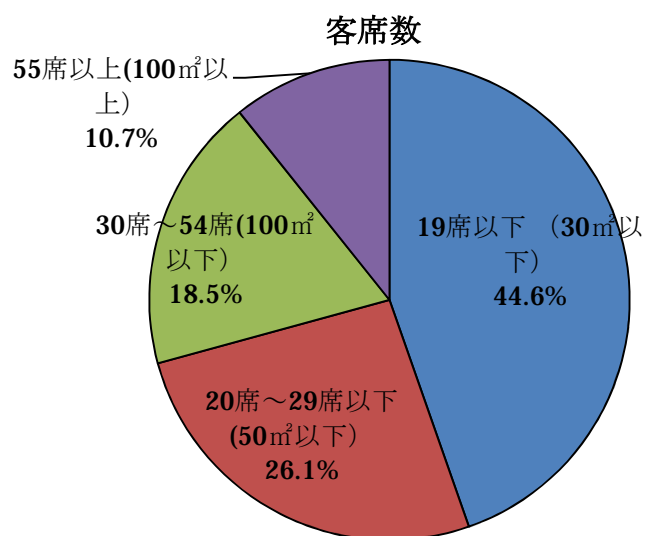
約 30 m²が 48.5%

約 50 m²以下が 76.7%

約 100 m²以下が 93.2%

3.2-2 客席数

	種類	件数	割合	19席以下	29席以下	54席以下
				件数 割合	件数 割合	件数 割合
a.	19席以下 (推計: 30 m ² 以下)	441	44.6%	441 44.6%	699 70.7%	882 89.2%
b.	20席～29席以下 (推計: 50 m ² 以下)	258	26.1%	547 55.4%		
c.	30席～54席以下 (推計: 100 m ² 以下)	183	18.5%		289 29.3%	106 10.7%
d.	55席以上 (推計: 100 m ² 以上)	106	10.7%			
e.	無回答	22				
		1,010 (無回答除く:988)				



・客席面積と客席数の相関関係から客席から平米数を推計し分析した。(詳細は4クロス集計を参照。)

・無回答を除く、988件 (1,010件 - 22件) について分析すると、

約 30 m²が 44.6%

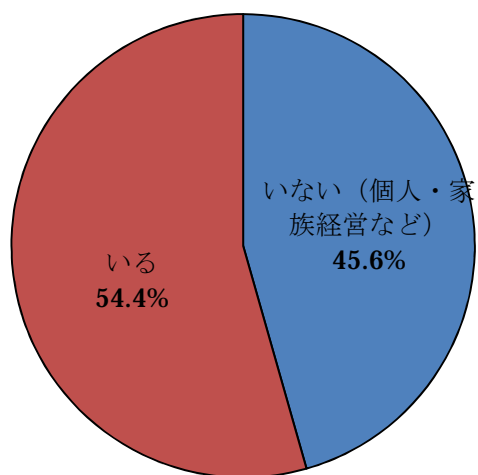
約 50 m²以下が 70.7%

約 100 m²以下が 89.2%

3.3 従業員の有無

	種類	件数	割合
a	いない（個人・家族経営など）	454	45.6%
b	いる	542	54.4%
不明	無回答	14	
		1010 (無回答除く:996)	

従業員の有無



- ・ 無回答を除く、**996** 件（1010 件－14 件）について分析すると、
従業員がいない（個人・家族経営など）と答えた店舗が **45.6%**、
従業員がいると答えた店舗は **54.4%**

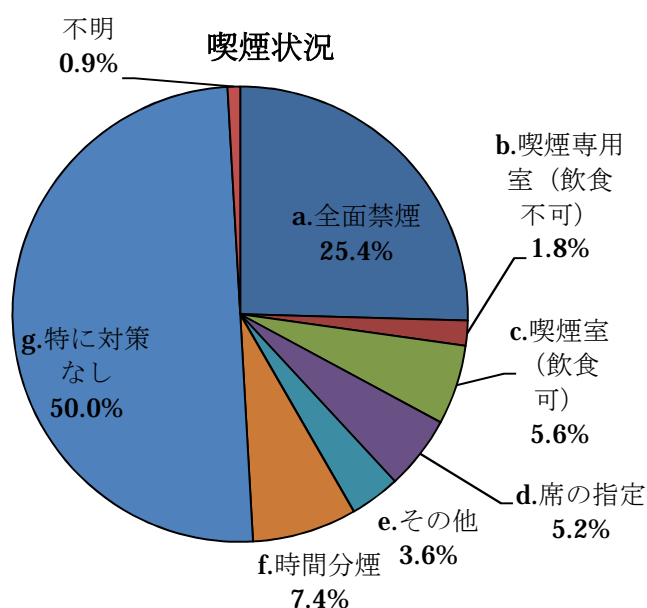
3.4-1 喫煙状況

	客席スペースにおける禁煙状況	件数	割合	原則屋内禁煙*化
a.	終日全面禁煙にしている	257	25.4%	対応済
b.	喫煙専用室（飲食不可）を設けている	18	1.8%	
c.	喫煙室（飲食可）を設けている	57	5.6%	未対応 72.8%
d.	喫煙席、禁煙席の指定をするが、禁煙席に煙が漏れる	53	5.2%	
e.	その他	36	3.6%	
f.	ランチタイムの禁煙など、時間分煙にしている	75	7.4%	
g.	特に対策はしていない	505	50.0%	
不明	無回答	9	0.9%	
		1,010	100%	

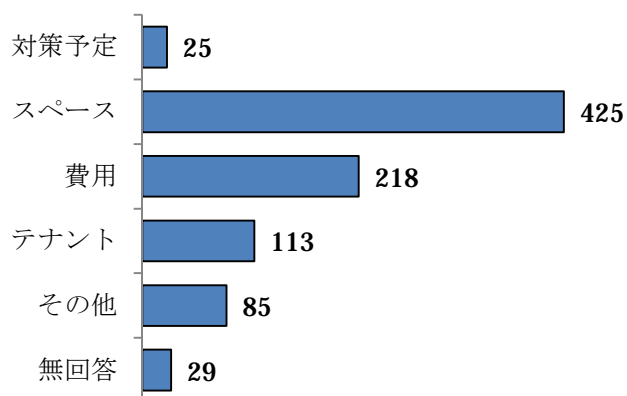
※原則屋内禁煙とは、屋内禁煙か、喫煙専用室の設置である。無回答は未対応として取り扱った。

→ d~g. 喫煙専用室や喫煙室を設置できていない理由（複数回答可）

		件数	割合
a.	近いうち（2020年まで）に対策する予定	25	3.7%
b.	喫煙専用室や喫煙室の設置はスペースの関係で難しい	425	63.5%
c.	喫煙専用室や喫煙室の設置は費用がかかるので難しい	218	32.6%
d.	テナントなので設置できない	113	16.9%
e.	その他	85	12.7%
不明	無回答	29	4.3%
		(複数回答可:669)	



喫煙専用室・喫煙室を設置できない理由
(複数回答)



・喫煙状況について、特に対策をしていないと回答した飲食店が最も多く、約半数を占めた。

- 改正健康増進法では、原則屋内禁煙とされているため、

これに対応していると推定される店舗は **27.2%** (a,b)、

未対応と推定される店舗は **72.8%** であった。

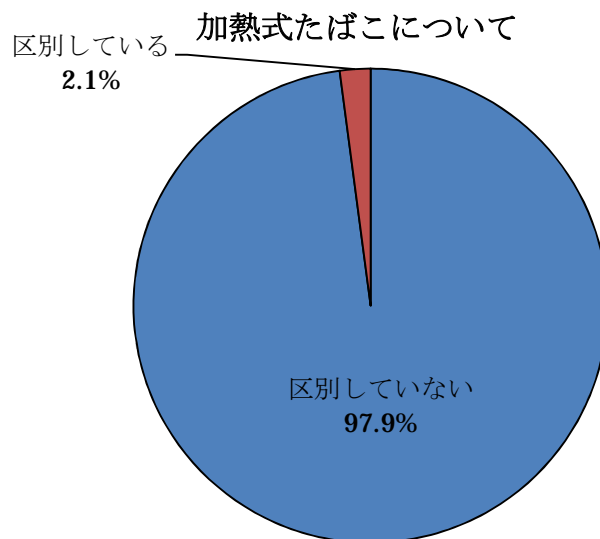
- 喫煙専用室や喫煙室などの設備を設置していない店舗に対し、その理由を聞いたところ、

63.5%の店舗がスペースの問題で設置できない

と回答した。その他、費用面、テナントのため設置できない、などの回答があった。

3.4-2 加熱式たばこについて

	種類	件数	割合
a	特に区別しておらず、紙巻きたばこと同じ取扱いとしている	889	97.9%
b	紙巻きたばこと区別している	19	2.1%
不明	無回答	102	
		1,010 (無回答除く:908)	100%



- 加熱式たばこについては、紙巻きたばこと同じ扱いをしていると答えた店舗が **97.9%**と多かった。
- 加熱式たばこと紙巻きたばこの取り扱いを区別していると答えた店舗では、店舗として加熱式たばこのみを喫煙可としている、加熱式たばこについては禁煙エリアでの喫煙を可としている、といった回答であった。

4 クロス集計

4.1 客席面積と喫煙状況

客席面積と喫煙状況をクロス集計すると、以下のとおり

	件数	割合 (n=859)	原則屋内禁煙 未対応店舗	割合 (n=859)
30 m ² (≒9.07 坪) 以下 既存店	417	48.5%	324	37.7%
50 m ² (≒15.13 坪) 以下 既存店	659	76.7%	504	58.7%
100 m ² (≒30.25 坪) 以下 既存店	799	93.0%	605	70.4%

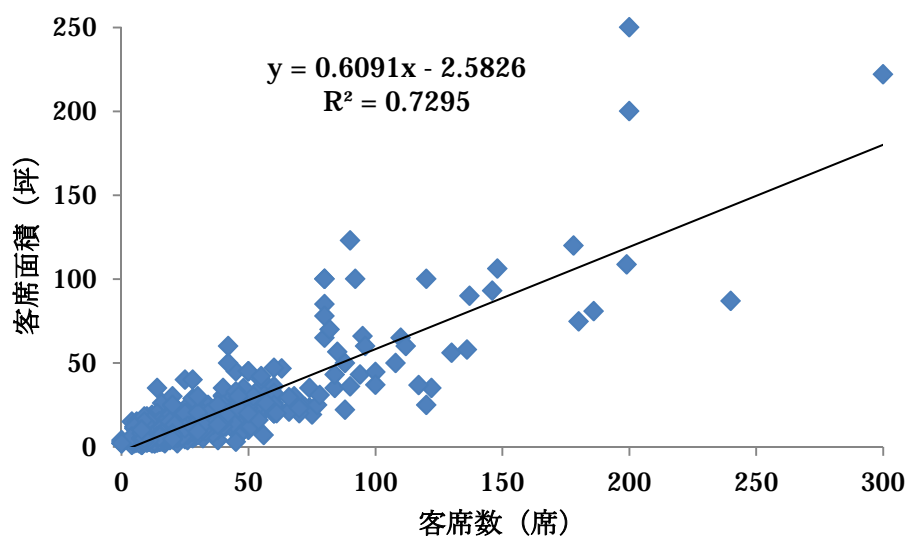
4.2 客席数と喫煙状況

客席数と喫煙状況をクロス集計すると、以下のとおり

	件数	割合 (n=988)	原則屋内禁煙 未対応店舗	割合 (n=988)
30 m ² (≒19 席) 以下 既存店	441	44.6%	334	33.8%
50 m ² (≒29 席) 以下 既存店	699	70.7%	527	53.3%
100 m ² (≒54 席) 以下 既存店	882	89.3%	662	67.0%

4.3 客席面積と客席数

客席面積と客席数には相関が見られた。これをもとに、30 m²以下の店舗を 19 席以下、50 m²以下の店舗を 29 席以下、100 m²以下の店舗を 54 席以下と推計し、分析に用いた。



客席面積未回答の店舗について客席数から面積を推測し、さらに客席面積と喫煙状況をクロス集計すると、以下のとおり

	件数	% (n=1001)	原則屋内禁煙 未対応店舗	% (n=1001)
30 m ² (≒9.07 坪) 以下 既存店	478	47.8%	372	37.2%
50 m ² (≒15.13 坪) 以下 既存店	743	74.2%	569	56.8%
100 m ² (≒30.25 坪) 以下 既存店	906	90.5%	677	67.6%

4.4 従業員の有無と喫煙状況

従業員の有無と喫煙状況をクロス集計すると、以下のとおり

	件数	% (n=996)	原則屋内禁煙 未対応店舗	% (n=996)
従業員なし既存店	454	45.6%	363	36.4%

従業員の有無に客席面積（客席数による補正済）と喫煙状況をクロス集計すると、以下のとおり

	件数	% (n=996)	原則屋内禁煙 未対応店舗	% (n=996)
従業員なし 30 m ² 以下 既存店	301	30.2%	250	25.1%
従業員なし 50 m ² 以下 既存店	404	40.6%	326	32.7%
従業員なし 100 m ² 以下 既存店	440	44.2%	354	35.5%

4.5 客席面積と喫煙室・喫煙専用室を設置できない理由

客席面積（客席数による補正済）の階層別に喫煙室・喫煙専用室を設置できない理由を集計すると、以下の通り。

改正法で経過措置の対象外となる 100 m²より広い客席面積の店舗では、対策予定という回答が若干増える（100 m²以下 3.2%に対し、12.5%）ものの、それ以下の客席面積ではどの階層別に見ても、スペースの関係で設置が難しいと答える店舗が 70%程度となり、大きな差は見られなかった。

		全体	約 30 m ² 以下	約 50 m ² 以下	約 100 m ² 以下	約 100 m ² より広い
		件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合	件数 割合
a.	近いうち（2020年まで）に対策する予定	25 3.7%	7 2.0%	11 2.1%	20 3.2%	5 12.5%
b.	喫煙専用室や喫煙室の設置はスペースの関係で難しい	425 63.5%	243 68.8%	358 67.4%	409 65.4%	13 32.5%
c.	喫煙専用室や喫煙室の設置は費用がかかるので難しい	218 32.6%	93 26.3%	166 31.3%	206 33.0%	12 30.0%
d.	テナントなので設置できない	113 16.9%	63 17.8%	85 16.0%	106 17.0%	7 17.5%
e.	その他	85 12.7%	43 12.2%	70 13.2%	76 12.2%	8 20.0%
不明	無回答	29 4.3%	14 4.0%	21 4.0%	26 4.2%	2 5.0%
		(複数回答可:669)	(353)	(531)	(625)	(40)

(面積不明:4)